



株式会社フォーバル

581名が「認定ESGアドバイザー」を取得

～専門アドバイザーによる可視化伴走支援で中小企業のESG経営を推進～

『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げ、ESG経営を可視化伴走型で支援する次世代経営コンサルタント集団の株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島将典、以下「フォーバル」）は、一般社団法人中小企業個人情報セキュリティ推進協会（所在地：東京都新宿区、代表理事：田中勇一、以下「SP2」）が提供する「ESGアドバイザー制度」において、581名が「認定ESGアドバイザー」の資格を取得しました。



「認定ESGアドバイザー」取得の目的と背景

近年、中小企業が抱える問題は、人手不足、デジタル化の遅れ、債務超過、後継者不在など多岐にわたり、これらを社会課題と捉え、解決・支援する有効な手段として、ESG経営の視点が注目されています。これまでフォーバルは、全国に先駆けてDXマーク認証の取得を支援し、DXアドバイザーの認定取得を積極的に行うことで、中小・小規模企業・自治体へのデジタル人材派遣を通じたデジタル人材の育成や地方のDX推進を支援してきました。そして今回、DXマーク認証の取得支援を行う認証支援事業者の中からSP2が支援実績をもとに、新サービスであるESGアドバイザー試験の体制構築を先行して行うこととなり、**581名の従業員が「認定ESGアドバイザー」の資格を取得しました。**

フォーバルは、自社でESG経営を実践している経験を活かし、その取り組みの過程で得られた課題や解決策を独自のノウハウとして提供しています。「認定ESGアドバイザー」の育成を推進することで、ESGマーク認証の取得支援を行うとともに、コンサルティングサービスの向上を目指し、フォーバルおよびグループ全体で中小・小規模企業のESG経営を推進してまいります。

SP2のESG認証制度について

SP2では、「ESGマーク認証制度」ならびに「ESGアドバイザー制度」を提供しています。

【ESGアドバイザー制度とは】

「ESGアドバイザー制度」は、これから時代が求める企業のESG経営（持続可能な経営）において、ESG経営にかかる基礎知識を有していることを証する資格制度です。

「ESGアドバイザー」について：<https://www.sp2.or.jp/esgadvisor/what-adovisor.html>

【ESGマーク認証制度とは】

「ESGマーク認証制度」は、中小企業のための、企業が果たさなければならない環境社会企業統治を推進している組織を認証する制度です。

「ESGマーク認証」について：<https://www.sp2.or.jp/esgmark/>



株式会社フォーバルについて

ESG経営を可視化伴走型で支援する次世代経営コンサルタント集団であるフォーバル（資本金：41億50百万円、【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。政府が掲げる4つの原動力「グリーン」「デジタル」「活力ある地方創り」「少子化対策」に則り、自治体・民間企業・教育機関と連携しながら日本全国でDX・GX人材を育て、その人材が地元経済を活性化させるという好循環によって持続的な地方創生の実現を目指す「F-Japan」構想を推進するとともに、近年ますます注目される人的資本をはじめとしたESG経営の可視化伴走支援に取り組んでいます。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 将典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号 青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp/>